

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日常的な外出支援について	その人らしく暮らし続けられる。 ストレス発散や体調維持を図る。 生活意欲の維持・向上を図る。 下肢筋力の低下防止。	自然と触れ合う機会を確保する。 日光浴を行い、健康の維持、増進を図る。 生活意欲の低下予防や下肢筋力の低下予防の為、週3回屋外への外出、散歩、散策をケアプランに導入し、3月から計画に反映し取り組み予定。	3ヶ月
2	4	運営会議に関して	近隣住民の参加が少ないため、近隣住民の参加を増やし、多様な意見をホームの運営やサービスに反映させてゆく。	地域住民(駐在警察官・郵便局員・区長委員)に参加していただけるよう依頼していく。 自治体の催しへの参加や、自施設での行事に参加依頼し、活動内容に興味を持っていただき参加を依頼していく。	12ヶ月
3	10	運営等に関してご家族等の要望や意見を反映させる機会・場がない	率直な意見や要望を受け止めながら信頼関係を構築する。	ご家族等に開催趣旨を説明し、理解を得る。 家族会を立ち上げ、発足、仮名称、梅の木。 開催は年2回。(開催時期については、ご家族等の意見調整後決定)	12ヶ月
4	13	災害対策に関して	地震と火災に備えた避難方法を全職員で共有できるようにしていく。 地域住民の方たちにも協力していただける関係作りを行っていく。	地震発生時と火災発生時の対応マニュアルを、会議等を利用し職員間で共有できるようにする。消防士の立会いの訓練では、消火器等の使い方についても含め、知識を得られるようにする。 近隣住民との交流を図る場とする。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。